

◇ 新学長・校長紹介 ◇

同志社女子大学長（第十一代）

森田潤司（もりたじゅんじ）



一九四七年大分県生まれ。

大分県立別府鶴見丘高等学校をへて京都大学農学部農芸化学科入学。京都大学大学院農学研究科農芸化学専攻博士課程修了後、七七年京都大学農学博士の学位を取得。同志社女子大学専任講師、助教授をへて九一年から教授。現在、学生部長。専門分野は食品学・食品化学。担当授業科目は食品化学、食物栄養学、食品学実験、ほか。著書は『食品学総論』など。

任期は四月一日から三年間。

同志社高等学校長

瀬尾赫子（せおかくこ）



一九四六年京都府生まれ。

京都府立鴨沂高等学校をへて六八年同志社大学文学部英文学科入学。在学中、全国大学英语ディベート・コンテストで優勝。六八年卒業。同年同志社高等学校に入社。生徒部、教務部等の主任を歴任、現在同校教頭。

担当教科は英語。同校の国際交流、交換留学などに取り組む。

任期は四月一日から四年間。

同志社香里中学校・高等学校長

生井武世（なまいたけよ）



一九四四年栃木県生まれ。

県立栃木高等学校をへて同志社大学文学部入学。七二年同志社大学院文学研究科国文学専攻修士課程修了。同年同志社香里中学校・高等学校に入社。現在同校教頭。七七年から八四年まで同志社大学文学部非常勤講師兼務。担当科目は国語。専門分野は元禄期の文学・中近世の語り物文芸、特に近松の浄瑠璃、説経節。

任期は四月一日から四年間。